

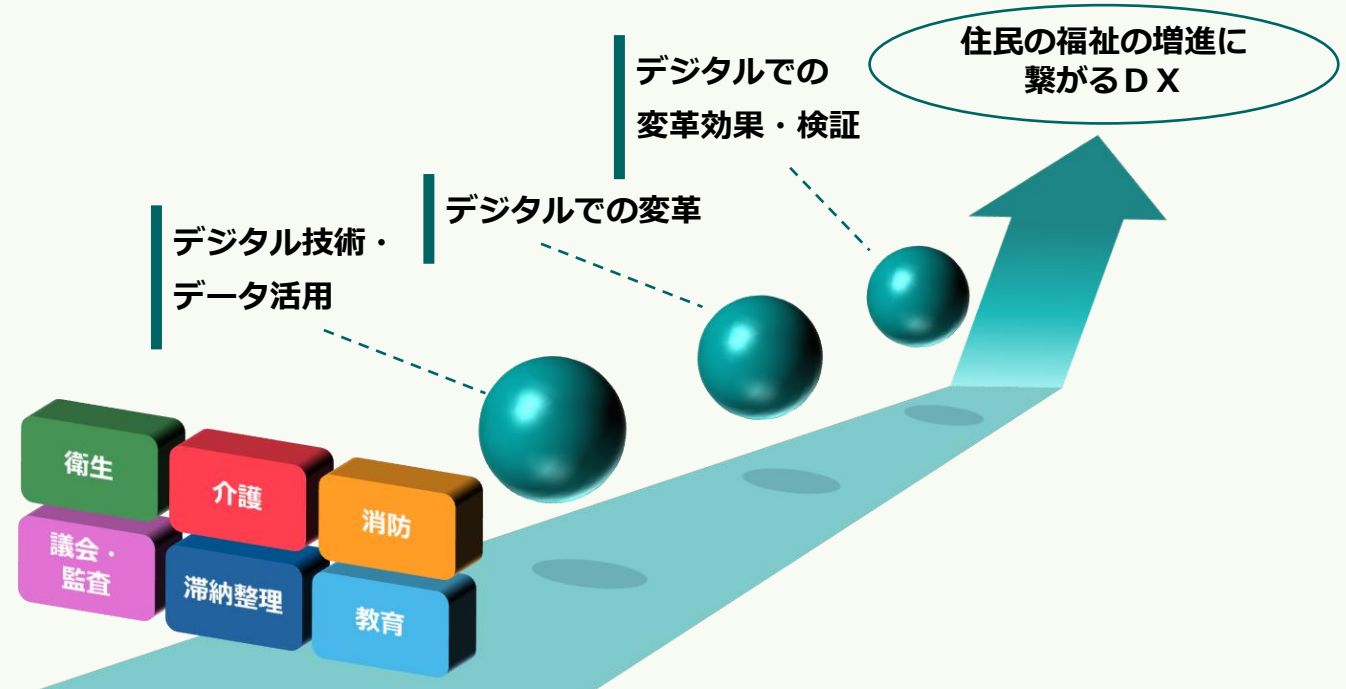
仙南地域広域行政事務組合 D X推進計画【概要版】

D X 推 進 計 画 と は

本計画は、D Xの推進による業務の効率化や生産性の向上とともに、「住民生活のさらなる利便性向上」を図ることを目的とし、これからの本組合の進むべき指針とします。

あわせて、働きやすい行政組織の実現と、便利で暮らしやすい魅力ある仙南広域圏の振興発展を目指し、本組合のD Xを加速させていきます。

本計画は令和8年度～令和17年度の10年間における前半5年間の取り組みを策定したものであり、令和13年度以降は本計画の達成状況および社会情勢、デジタル技術の進歩等を勘案して再策定していきます。



基 本 方 針

住民サービスのオンライン化

オンライン・モバイル等で「いつでも・どこでも・簡単に」行政サービスを受けられる状態へ

1

住民の福祉の増進に
繋がるD X

行政運営の効率化

実施済のB P R内容を踏まえ、デジタル・A Iで、少ない人員でも持続可能な行政運営を実現

2

行政運営の高度化

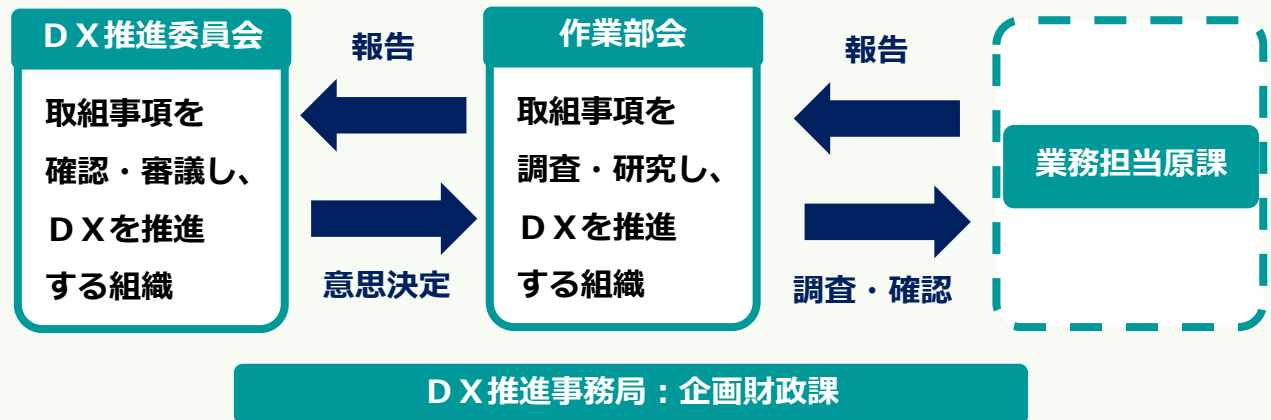
データ・デジタル技術で、地域課題解決・地域活性化に繋げる

3

▶各方針の取組事項は次ページに記載します。

推 進 体 制 お よ び 計 画 期 間

D X推進にあたっては、全庁的・横断的な組織体制を構築することが求められます。本組合では、「D X推進委員会」および「作業部会」を設置し、各原課と連携しながらD Xの推進に取り組んでいきます。



【計画期間】

令和8年4月

令和13年3月

令和18年3月

本計画対象期間

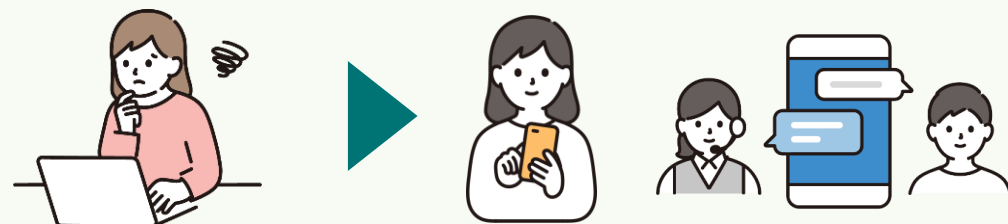
令和13年度以降再策定

重点取組事項【概要版】

1 | 住民サービスのオンライン化

住民サービスの利便性向上に向けた公式LINE等の活用

情報発信の迅速化のため「公式LINE」の導入を開始し、地域の皆様にご利用いただける各種オンラインサービスを提供します。



キャッシュレス対応の検討

決済手段の拡充に向け、キャッシュレス決済の導入やセルフ・セミセルフ手続きの実現を検討します。



2 | 行政運営の効率化

決裁業務の見直し

電子決裁の段階的導入を目指します。



ペーパーレスに向けた書類の電子化

紙削減目標を策定しデジタルツールの活用を検討します。



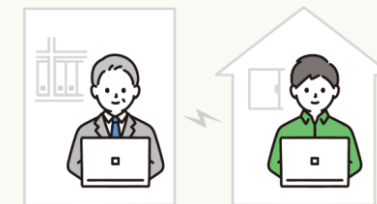
滞納事務における使用様式の統一の検討

業務の標準化によるスムーズな情報共有を目指します。



斎苑使用許可書の報告対応の見直し

クラウドツールの活用によりデータの共有、集計を効率化します。



3 | 行政運営の高度化

庁内情報共有のデジタル化

チャットボット等を活用しチームワークの向上を目指します。



DX人材育成対応

業務変革を正しく実行できるDX人材の育成に取り組めます。



財務会計システム等の見直し

会計システムの更改に合わせて業務の見直しを行います。



認定審査会の開催にかかる対応の見直し

オンライン開催等により関係者の負担軽減を目指します。



紙運用での消防用地図データ整備にかかる現場調査の見直し

システム導入を検討しリアルタイムでのデータ更新を目指します。

